



# 南大谷中だより

町田市立南大谷中学校

2026年4月14日

第1号

教育目標：○自らよく学び創造力のある生徒 ○心豊かで他を思いやる生徒 ○健康でくじけない生徒



## 入学式(入学式式辞)

校長 曾我 泰孝

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。心から歓迎いたします。今日から皆さんは、中学生としての新しい一歩を踏み出しました。新しい制服、初めて入る教室、新しい仲間。期待に胸を膨らませている人もいれば、少し不安を感じている人もいることでしょう。

ところで、皆さんは「マハトマ・ガンディー」という人を知っていますか。ガンディーは、約160年前にインドに生まれた人です。日本は明治維新の頃です。当時は、イギリスの支配下にあったインドで、その中で活動していた人です。多くの人々が「戦って勝つしかない」と考える中で、ガンディーは違う道を選びました。暴力には暴力が返ってくる。本当の変化は、人の心を変えることが大事だと考え、「非暴力・不服従」という方法で社会を変えようとしたのです。

しかし、そんなガンディーも、若い頃は人前で話すことができず、法廷で言葉が出なかったということがありました。それでも、そこから一步一步を踏み出し続けたことで、やがて多くの人々の前で語り、「非暴力・不服従」を世界に広める存在へと成長していきました。

この変化は、特別な才能があったからではありません。ほんの少しの勇気をもって、自分の苦手なことから逃げずに向き合った、その積み重ねによるものです。ガンディーだけでなく、私たちも、最初からうまくできる人はいません。人前で話すことが苦手な人、失敗することが怖い人、一歩踏み出せない人、そういう人もいるでしょう。しかし、その初めの一歩が、未来を変えていきます。

ここで、一つ皆さんに、質問をします。

「今、あなたが少し不安に思っていることは何ですか。」

心の中で考えるだけでいいですが、今、浮かんでいる答えは、大事にしてください。

もしかしたら、勉強に関係することだったり、部活動のことかもしれません。新しい友達との関係かもしれません。その「少し不安なこと」、これからの皆さんが成長できる、入り口です。今日から始まる中学校生活では、小学校では経験したことのない出来事がたくさん待っています。そんなとき、「自分にできるだろうか」と立ち止まってしまうこともあるでしょう。

もちろん、挑戦には失敗がつきものです。思うようにいかず、悔しい思いをすることもあるでしょう。しかし、その失敗こそが、皆さんを成長させます。失敗したとき、周りのせいにして、「どうせだめだ」とあきらめたりするのではなく、「次はどうするか」を考え、その繰り返しが、あなたを強くします。

この学校には、皆さんの挑戦を支える先生方や仲間がいます。困ったときは一人で抱え込まず、周りを頼ってください。そして、お互いの挑戦を応援し合える人になってほしいと願っています。

三年後、卒業の日に、「挑戦してよかった」と胸を張って言えるように。今日という日から、その一歩を大切にしてください。新入生の皆さん一人ひとりのこれからの活躍を、心から期待しています。



令和8年4月8日

南大谷中学校長 曾我 泰孝

〈裏面に続く〉